



PRODUCT GUIDE & TECHNICAL DATA

常温硬化・硬質1液型エポキシ樹脂系含浸補強剤

ボンド ユニエポ®01

ユニエポ®01は、常温で硬化する1液湿気硬化型硬質形エポキシ樹脂系含浸補強剤です。主として、コンクリートやモルタルなどの下地素地を含浸補強する目的で使用します。低粘度のため含浸性に優れ、可使時間の制約を受けないので作業性が向上します。

■用 途

- 含浸補強剤：コンクリート、モルタル、無機質板の表面補強
- ひび割れ補修剤：注入が困難な微細ひび割れの補修

■特 長

- 1液型なので、計量や混合といった繁雑な作業は不要です。
- 空気中や被着体の水分で硬化するので、可使時間の制約を受けません。
- かぶれにくく、刺激の強いアミン臭はありません。
- 低粘度なので、ローラー適性に優れ、下地に対する優れた含浸性を有しています。
- 2液型と同様に、高い機械的強度と優れた耐水性、耐久性を有しています。

■性 状

項目	品 名
主 成 分	エポキシ樹脂
硬 化 シ ス テ ム	湿気硬化型
外 観	淡黄色透明液体
粘 度 (23°C)	150±100mPa·s

※数値は規格値ではありません。

■使用方法

- 施工面は、ホコリや油などを取り除き乾燥させてください。
- 空気中の湿気で硬化します。開封後はすみやかに使い切るようにしてください。
- 器具類に付着した樹脂は、硬化する前に有機溶剤でふき取ってください。
- 養生にあたっては過度の振動、衝撃、水分などを与えないように注意してください。
- 低温時は硬化が著しく遅れます。原則として、気温5°C以上の環境で使用してください。
- 降雨、降雪時の施工は避けてください。
- 非多孔質同士の接着には適していません。
- 接着剤の厚みが大きくなる充てん接着などの作業には適していません。

■技術データ

1. 性能規格（社内規格値）

試験項目	社内規格値	試験条件	試験方法
硬化物比重	1.15±0.05	23°C・7日間養生	—
コンクリートへの接着強さ (N/mm ²)	2以上	23°C・7日間養生	建研式引張試験
引張強さ (N/mm ²)	20以上	23°C・7日間養生	社内試験法

2. 含浸補強剤としての性能および測定値例

試験項目	ユニエボ®01の塗布量	測定値例		試験条件	試験条件
		接着強さ (N/mm ²)	破壊状態		
引張接着強さ試験	塗布なし (0g/m ²)	2.1	Ms	23°C・7日間養生	JIS A 6916-2000
	50g/m ²	3.6	M		
	100g/m ²	3.9	M		

下地：モルタル板・打設面（レイターン層が存在）

※破壊状態：M=下地の破壊、Ms=下地表層（レイターン層）の破壊

■梱包容量 ユニエボ®01 : 4kg金属缶

■警告 引火性の液体です。健康に有害な物質を含有しています。かぶれやすい物質です。

■注意 下記の注意事項を守って取り扱ってください。

本品は皮フに付着したり蒸気を吸入すると、かぶれ、中毒やその他の健康障害を起こす恐れがあります。

- 火気のある場所や静電気が発生する場所では使用しない。●作業場所には、局所排気装置を設ける。
- 取り扱い中は皮フにふれないように注意し、必要に応じて有機ガス用防毒マスク、または送気マスク、保護手袋、保護メガネなどを着用する。●容器からこぼれないように出し入れする。●容器からこぼれた場合には、砂を散布したのち処理する。●取り扱い後は、手洗いおよびうがいを充分に行う。
- 作業衣などに付着した場合には、すみやかにその汚れをよく落とす。●皮フに付着した場合はすみやかにふき取り、石ケンと水でよく洗い落とす。痛みや外観に変化がある場合には医師の診察を受ける。●蒸気などを吸い気分が悪くなった場合は、空気の清浄な場所で安静にする。必要に応じ医師の診察を受ける。●眼に入った場合は多量の水で洗い、必要に応じ医師の診察を受ける。●火災時には、炭酸ガス、泡または粉末消火器を用いる。●湿気厳禁。温度が40°C以下の低湿度な場所を定めて保管する。また、使用後は密封しそみやかに使い切るようにする。●指定された以外の材料と混合しない。●温度が5°C以下になると、極端に硬化が遅くなる。●廃液は法令に従って処理すること。

※使用にあたっては、製品安全データシート（MSDS）をお読みください。

※本品は使用方法・使用条件によって本来の性能を発揮できない場合があります。事前に目的の用途に適合するか必ず確認の上、ご使用ください。

※本品は改良のため性状、性能を変更する場合があります。予めご了承くださいますようお願いいたします。（記載の性状などは2005年11月現在のものです。不明の点はお問い合わせ願います。）

国際単位系(SI)による数値の換算は、1kgf=9.8N、1cP=1mPa・s、1kgf・cm=9.8×10⁻²J、1MPa=1N/mm²です。1N/mm²は約10.2kgf/cm²に相当します。

本資料の技術情報、標準処方例は当社の試験、研究に基づいたもので、信頼しうるものと考えますが、記載の諸性能および諸特性などは、材料や使用条件などにより本資料と異なる結果を生ずることがあります。実際の諸性能、諸特性などについては、ご需要家各位で試験、研究ならびに検討の上、ご使用いただきますようお願いいたします。

コニシ株式会社 ポンド事業本部

大阪本社／大阪市中央区平野町2-1-2(沢の鶴ビル) 〒541-0046 TEL06(6228)2961 FAX06(6228)2927
東京本社／東京都千代田区神田錦町2-3(竹橋スクエア) 〒101-0054 TEL03(5259)5737 FAX03(5259)2144

名古屋支店 TEL052 (262) 8173 FAX052 (262) 8175
福岡支店 TEL092 (551) 1764 FAX092 (551) 1545
札幌支店 TEL011 (612) 0211 FAX011 (612) 0219

仙台営業所 TEL022 (211) 5031 FAX022 (211) 4990
北関東営業所 TEL027 (324) 3002 FAX027 (324) 1187
南関東営業所 TEL046 (229) 9610 FAX046 (229) 9636

金沢営業所 TEL076 (223) 1565 FAX076 (223) 4794
広島営業所 TEL082 (507) 1911 FAX082 (507) 6676
高松営業所 TEL087 (835) 2020 FAX087 (835) 4623